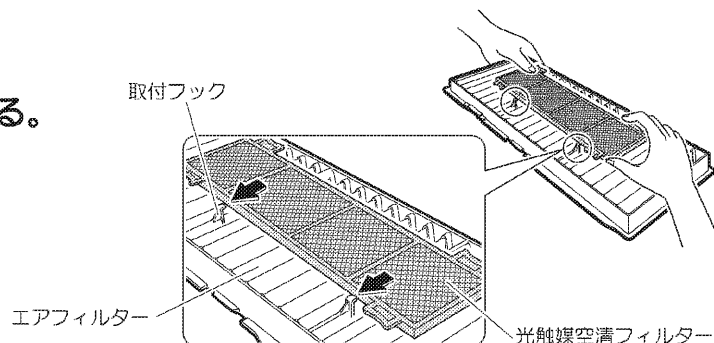
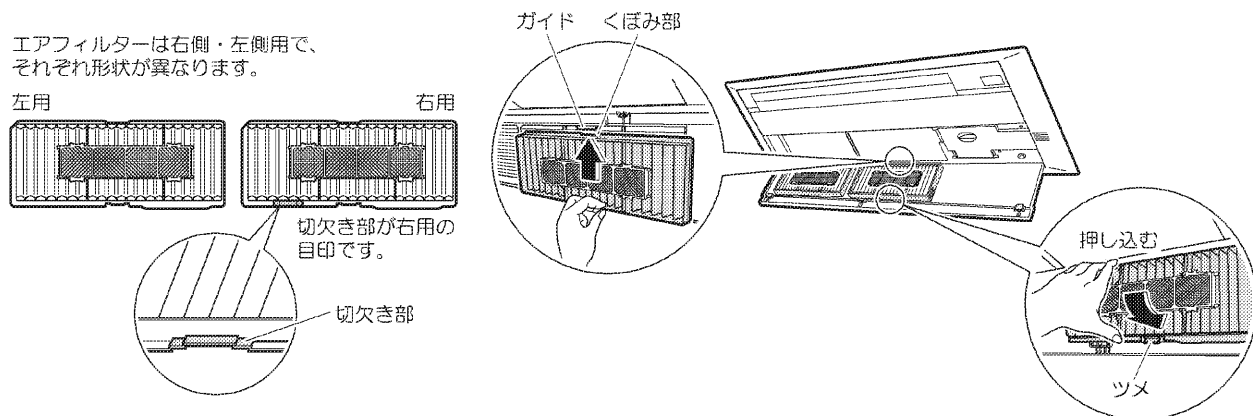
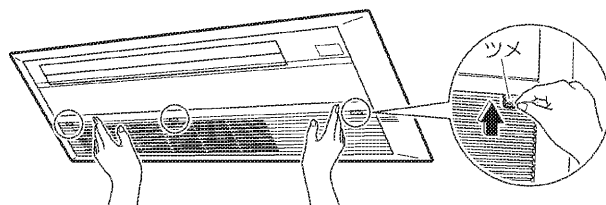
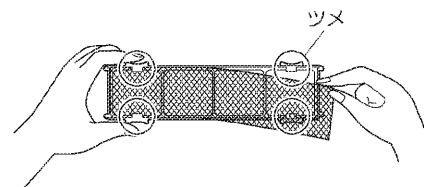
フィルター部の取付け

1 光触媒空清フィルターを取り付ける。

2 エアフィルターをもとどおりに取り付ける。

●吸込グリルのガイドにエアフィルターのくぼみ部をはめ込みます。
●ツメが「カチッ」と音がするまで押し込みます。

3 吸込グリルを閉じる。

●3ヵ所のツメをもとどおりもどして、吸込グリルを正しく取り付けてください。

光触媒空清フィルターの交換

●フィルター枠のツメ(4ヵ所)から外し、新しいフィルターと取り替えます。
●ご使用済みのフィルターは燃えるゴミとして処分してください。
(材質：ポリプロピレン／紙)
詳しくはお住まいの地域のゴミ分別方法にしたがってください。

お知らせ

●光触媒空清フィルターは定期的にお掃除してください。
下記の場合は交換をおすすめします。
●素材が紙のため、お掃除時につぶれたりした場合。
●長期間のご使用で汚れがひどくなった場合。
(交換は、3年程度がめやすです。)

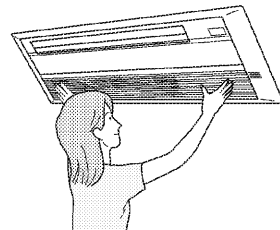
品　名	品　番
光触媒空清フィルター(枠付)2枚組	KAF968A41
光触媒空清フィルター(枠なし)2枚組	KAF968A42

●光触媒空清フィルターは、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にお申し込みください。▶33ページ

フリーダイヤル 0120-88-1081(全国共通フリーダイヤル)
FAXでのお問合わせは 0120-07-0881 (FAX専用フリーダイヤル)
http://www.daikincc.com (ご相談対応ホームページ)

●汚れたまま使用すると
●脱臭効果が得られません。●冷房・暖房能力が落ちます。
●空気清浄効果が得られません。●ニオイが発生することがあります。

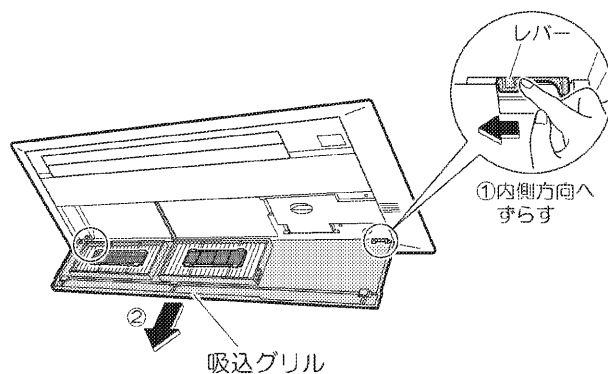
お手入れのしかた

⚠注意
- ●吸込グリルの脱着の際は、丈夫で安定している台を使用し、足元に十分注意してください。
- ●吸込グリルが落ちないように、しっかりと手で支えて操作してください。
- ●吸込グリルが確実に取り付いていることを確認してください。

吸込グリルの取外し

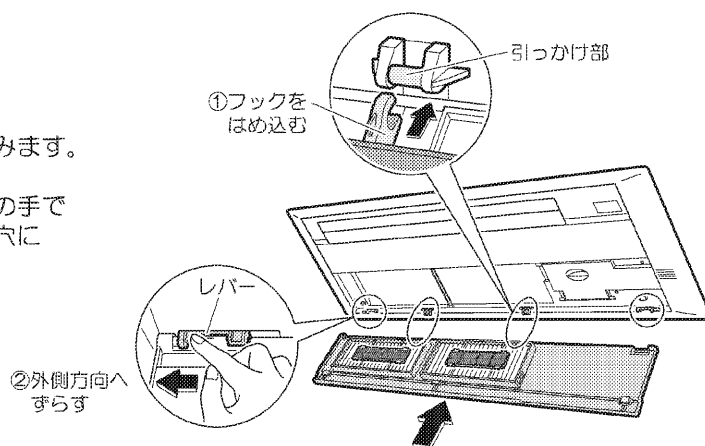
●吸込グリルを外して掃除ができます。

1 吸込グリルを開ける。▶24ページ

2 吸込グリルを外す。

①吸込グリルを手でしっかり持ち、もう片方の手で左右のレバー(2ヵ所)を内側方向へずらします。
②吸込グリルを両手でしっかり持ち、下へ軽く引っぱって外します。

吸込グリルの取付け

1 吸込グリルを取り付ける。

①引っかけ部に吸込グリルのフックをはめ込みます。(2ヵ所)
②吸込グリルを手でしっかり持ち、もう片方の手で左右のレバーを外側方向へずらし、ピンが穴に確実に入っていることを確認します。

2 吸込グリルを閉じる。▶25ページ

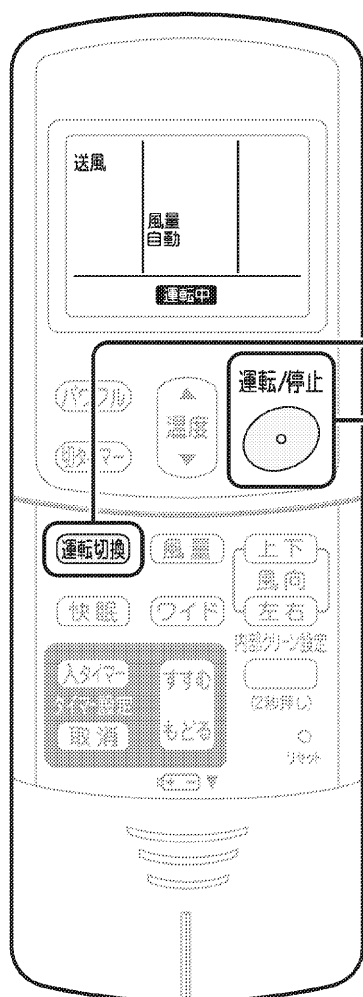
点検

■室外ユニットの据付台などが腐ったり、さびたりしていませんか。

■室内、室外ユニットの吸込口、吹出口がふさがれていませんか。

■冷房・ドライ運転を行っているとき、ドレンホースから正しく排水されていますか。
排水されていないと、室内ユニットから水がもれるおそれがあります。
この場合は運転を停止し、ダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。

■アース線が外れたり、途中で断線していませんか。
不完全な場合は、感電の原因になることがあります。
ダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。

長期間使わないとき

①晴れた日に半日ほど送風運転もしくは内部クリーン運転をして、
内部をよく乾燥させる。
内部クリーン運転のしかたは ▶20ページ を参照してください。

■送風運転のしかた

1 運転切換 を押し「送風」を選ぶ。

2 運転/停止 を押す。

②運転停止後、エアコン専用のブレーカーを切る。

③エアフィルターを掃除して、もとどおりに取り付ける。

④リモコンの電池を取り出す。

故障かな？

フラットパネルをご使用の場合は、パネルに付属の取扱説明書も併せてご確認ください。

故障ではありません

次のような症状はそれぞれ理由があります。
故障ではありませんのでそのままご使用ください。

こんなとき	故障ではありません
すぐに運転しない ●運転を停止してすぐに再運転したとき ●運転モードを変更したとき	●エアコンを保護するためです。 約3分間お待ちください。
●ドライ・冷房運転をしたとき	●「風量自動」にすると、室内ユニットの中にこもったイヤなニオイを抑えてから、風を送り出す「ニオイないス」機能が働きます。約40秒お待ちください。
暖房運転のときすぐに風が出ない	●エアコンを暖めています。 1～4分間お待ちください。
ドライ運転しているのに しつどが下がらない	●室内・屋外の周囲状況によってはご希望のしつどにならない場合があります。 設定温度を下げてください。
音がする	■水の流れるような音 ●エアコン内部に冷媒が流れているためです。 ●冷房･ドライ運転時、エアコン内部にたまった水をポンプで排出する音です。 ■「プシュー」という音 ●エアコン内部の冷媒の流れが切り替わるときの音です。 ■「ピシッ」という音 ●温度変化でエアコンがわずかに伸び縮みするときの音です。
暖房運転中に運転が止まり、 水の流れるような音がする	●室外ユニットに付いた霜を取り除いています。 約3～10分間お待ちください。
室外ユニットから水や湯気が出る	■暖房運転のとき ●室外ユニットに付いた霜を取り除き、水や湯気として出すためです。 ■冷房運転などのとき ●室外ユニットの冷えた配管に水滴が付き、滴下するためです。

こんなとき	故障ではありません
室内ユニットから霧が出る	●冷房運転などのとき、お部屋の空気が冷風で冷やされて霧になるためです。
エアコンからイヤなニオイがする	●お部屋や家具などのニオイ、タバコのニオイなどを室内ユニットが吸い込んで吹き出すためです。 （室内ユニットの洗浄をおすすめします。ダイキンお客様ご相談窓口へご相談ください。）
運転停止中に室外ユニットのファンが回る	■運転を停止した直後 ●製品保護のため約１分間は室外ユニットのファンが回ります。
運転停止中に室内ユニットのファンが回る	■冷房・ドライ運転を停止した直後 ●製品保護のため約 20 分間は室内ユニットのファンが回ります。
運転が止まった（運転ランプが点灯）	●電圧が急に大きく変動した場合、製品保護のため、停止することがあります。約３分後自動的に運転を再開します。
途中で運転が止まる（入タイマー運転中）	●入タイマーを予約すると、その時間にリモコンの設定温度になるように、最長１時間前から運転を始めます。このあいだにリモコンを操作（運転／停止ボタンを除く）すると、停止するようになっています。リモコンで再度運転を行ってください。
リモコン信号を受信しない、感度が悪い 表示が薄い、出ない 表示が勝手に変わる	●乾電池が消耗しており誤作動を起こしている可能性があります。 全ての電池を同時に新しいアルカリ電池に交換してください。 詳細については、“運転前の準備” をご参照ください。▶10ページ

故障かな？

もう一度お調べください　あわてて修理を依頼する前に、もう一度お調べください。

こんなとき	お調べください
運転しない （運転ランプが消えている）	●ブレーカーまたはヒューズが切れていませんか？ ●停電ではありませんか？ ●リモコンの電池は入っていますか？ ●タイマー予約のしかたが間違っていませんか？
よく冷えない・暖まらない	●エアフィルターが汚れていませんか？ ●室内ユニット、室外ユニットの吸込口、吹出口をふさいでいませんか？ ●リモコンの設定温度は適切ですか？ ●窓や扉が開いていませんか？ ●風量調節、風向調節は適切ですか？ ●換気扇が回っていませんか？
途中で運転が止まる （運転ランプが点滅）	●エアフィルターが汚れていませんか？ ●室内ユニットや室外ユニットの吸込口、吹出口をふさいでいませんか？ 運転を停止し、ブレーカーを切ってからエアフィルターを掃除する、または障害物を取り除き、リモコンで再度運転してください。 それでも運転ランプが点滅する場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。 ブレーカーを切ってください。
運転中、急に動きがおかしくなる	●雷や無線などにより誤作動する場合があります。 ブレーカーでいったん電源を切り、リモコンで再度運転をしてください。